

こうけつ (頼瀬) 厚さんが やってくる!

7月5日 (火) 17時30分～
宇部新川駅前 で演説します。



【こうけつ厚さんの街宣スケジュール】

- 6月27日(月) 10:30 阿知須サンパーク(山口市)
- 6月29日(水) 10:30 宇部フジグラン前～東岐波～宇部空港公園
- 13:30 太陽家具前～藤山～厚南
- 15:15 小野田マックスバリュー前
- 18:00 美祢サンマート前
- 7月5日(火) 16:00 厚狭マックスバリュー前
- 17:30 宇部新川駅前

こうけつ候補の政見放送の放送日

	局	月日	時間帯	放映順
テレビ	NHK	6月29日(※)	18:25～18:45	③
	YAB	"	14:35～15:00	①
	KRY	7月3日(日)	11:00～11:25	③
	TYS	7月6日(※)	10:25～10:50	①
	NHK	7月7日(※)	07:30～07:50	③
ラジオ	NHK	7月1日(金)	07:25～07:45	③
	KRY	7月3日(日)	07:30～07:55	③
	NHK	7月6日(※)	12:30～12:50	③

※1人の持ち時間は5分30秒ですから、
③は放映開始から12分過ぎからです。

政治を市民の手に! 山口から日本を変える!!

ミナセン (みんなで選挙) やまぐち 宇部

希望・うべ市民の会

事務所: 宇部市新天町2丁目8-1 (新天町商店街 道雲堂美術館ウラ)

(月)～(水)は休み 例会: 毎土曜日午後3時～4時半

動画・学習資料を貸し出します。TEL 080-6331-0960 (安藤公門)

【こうけつ厚さん応援】

障がい者を殺したり、隠したりする時代に戻らないために

岡本 正彰



街頭宣伝で（6月24日 宇部市東岐波）

こうけつさんは、戦争法に反対されています。僕も戦争法に反対です。

なぜなら戦争法の下で戦争が出来る国になれば、鉄砲が持てず戦地へ行けない障がい者は、役立たず、厄介者とされてしまうからです。

戦時下では、障がい児・者の親は「お国のためにならない役立たずは、親の手で殺せ」と迫られたとテレビや本で知りました。それを知ったときは、当事者として胸がつぶされそうになりました。

現政権を肯定し戦争法を認めるということは、障がい児・者が再び役立たず、厄介者にされることを認めることです。そうなることは、許せません。

障がい者福祉関係者の中には、自民党、公明党を支持する人も意外と多いのですが、戦争が出来る国を肯定してしまえば、障がい者福祉もなくなってしまいます。

ナチスと障がい者

また、こうけつ厚さんは、ワイマール憲法とナチスの研究が研究者としてのスタートと聞いています。

「戦争は不治の病人を抹殺する絶好の機会である」とアドルフ・ヒトラーは、提言しました。

多くのドイツ人は「支配者民族」の概念に及ばない人々のことを思い起こしたくなかったのです。身体障がい者や精神障がい者は社会には「無用」であり、アーリア人の遺伝的な純粋性を脅かすた

め、生きる価値なしと見なされました。第二次世界大戦が始まると、知的障がい、身体障がい、精神障がいのある人は、ナチスが「安楽死」プログラムと呼んでいた殺害の標的とされました。

それは決して安楽死ではない、殺人行為です。殺人を無理やり正当化するのが、戦争なんです。

日本の戦時下でもナチスと同じようなめに障がい者が遭いました。「役立たずの障がい者は親の手で殺せ」と言われました。だから、親はわが子を守るために障がいを持つわが子を隠そうと家から一步も出さなかったんです。

その名残は、戦争が終わってからもしばらく続きました。僕は1967年生まれで、その頃はやっと「こういう障がいをもって生まれた子こそ、外へ出しいろんなところへ連れて行くべきだ」と言われたそうです。母からその話を聞き、このような時代に生まれてよかったと思うのと同時に、戦時中、役立たずと言われて殺されたり、それを防ぐために親から隠される存在であった障がい者のことを思うと胸がつまり泣けてきます。

だから、そういう時代に戻ることは当事者として絶対に許せません。

こうけつさんは、そのような悲しみや苦しみしか生まない国になる戦争法に反対されています。どんな国とも対話で仲良くなれば、戦争で国を守る必要なんかないのです。だから、僕はこうけつさんを応援します。



こうけつ厚さん（左）と（6月24日 東岐波で）

（岡本 正彰 おかもと まさあき）